

## 【2021 年第 4 号】

# 海南島における金融開放の最新政策

馮 雍婷 ANGEL FUNG

アジア法人営業統括部  
アドバイザー室

T +852-2821-3783

E ANGEL\_YT\_FUNG@HK.MUFG.JP

株式会社 三菱 UFJ 銀行  
MUFG Bank, Ltd.  
(Incorporated in Japan with limited liability)  
A member of MUFG, a global financial group

2021 年 5 月 6 日

2021 年 4 月 12 日、中国人民銀行、中国銀行保険監督管理委員会、中国证券監督管理委員会、国家外貨管理局が共同で「金融面による海南全面深化改革開放への推進に関する意見」(以下『本意見』)を公布した。本意見では 2035 年までに海南島での貿易・金融のオフショアセンターの構築を目指し、一連の金融開放促進策が打ち出された。本稿では、その主な内容について紹介したい。

### 1. 背景

海南島は 3 万 3,210 平方キロメートル(九州よりやや小さい)ほどの中国本土最南端に位置する島であり、かつて広東省の一部だったが 1988 年より「経済特区」として指定され開発が始まった。2020 年 6 月、中国国务院より「海南自由貿易港建設全体計画」(以下『全体計画』)が公表され、海南島を「自由貿易港」として建設する方針が示された。中国域内にありながら、中国本土とは異なる法体系、税制を持つフリーポート体制の整備に着手したものだ。本意見では、「全体計画」を踏まえて更なる貿易・投資の自由化を促進すべく、ビジネス環境に係わる金融面の開放政策が盛り込まれた。

### 2. 主な内容

本意見では、貿易決済の簡素化の上に、金融業の対外開放、クロスボーダー資金の流動化、融資手法の多様化、法制度の建設などの分野に重点を置き、一部全国初のパイロットとして導入される項目を含む計 33 項目の措置が打ち出された。以下では、企業にとって関心が高いと思われる項目を抜粋して整理する。

分野	概要(抜粋)
貿易・投資の自由化・利便化	<ul style="list-style-type: none"><li>優良企業が指示する貨物・サービス貿易の送金に対し、海南の銀行による取引真実性の事前審査を緩和</li><li>海南所在の適格域外有限責任組員(Qualified Foreign Limited Partner, QFLP)に対し、送金・入金規制緩和と手続簡素化を推進</li><li>適格域内有限責任組員(Qualified Domestic Limited Partner, QDLP)の枠組みを海南にてパイロット展開</li><li>海南所在の金融機関が発行する公募ファンドや資産管理商品に対し、域外投資者による投資を推奨</li><li>海南所在の適格企業による銀行間市場及び取引所市場での債券発行を推奨</li><li>域外での人民元建て債券発行などの商品を始め、オフショアの人民元資金による金融商品へ</li></ul>

	<p>の投資範囲を拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クロスボーダー譲渡可能な資産の種類を拡大を検討し、クロスボーダー譲渡可能なクレジット資産の範囲及び対象となる機構の拡大をパイロット導入</li> </ul>
金融業の 対外開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>銀行業において、域外金融機関による海南での進出を奨励し、現地金融機関との合弁金融機関の設立を推奨</li> <li>適格域外機構による公募ファンド管理会社の共同設立を推奨</li> <li>適格域外金融機関による先物会社の設立または出資を推奨</li> <li>適格保険機関による保険資産管理会社の設立を推奨し、オフショアでの人民元建て資産管理商品の発行を許可</li> <li>保険業において、香港・マカオとの協力を深め、再保険におけるオフショア業務に適した返済能力への監督政策導入を検討</li> <li>適格外資企業による海南での決済業務許可証の取得を推奨</li> </ul>
金融サービスの 拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>外貨・人民元通貨統一のクロスボーダープーリングのパイロット導入</li> <li>クロスボーダー決済の利便性向上を図り、域内のモバイル決済サービスプラットフォームによる域外業務展開を推奨し、CIPS<sup>1</sup>を経由した域外機構との資金相互流通の拡大を推進</li> <li>運輸金融と船舶ファイナンスリースなどのサービスの発展を推進</li> <li>文化、体育、観光企業の与信ビッグデータプラットフォームを構築し、データ活用による企業向けの融資サービスを改善</li> <li>住宅リース分野における REITs<sup>2</sup>の発展を推進</li> </ul>
イノベーション・ フィンテックなど 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>海南における農地使用権担保金融の展開をパイロット導入</li> <li>フィンテック、海洋テクノロジーに関する金融政策や商品の発展を促進</li> <li>グリーンファイナンスに関する新たな業務のパイロット展開を推奨し、環境保護と気候変化に対応する投融資活動を推進</li> </ul>
金融監督の 強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金のモニタリングシステムを構築し、金融リスクへの管理を強化</li> <li>金融及び倒産事件を専門に扱う裁判所の設立を推奨</li> <li>金融分野における裁判外紛争解決制度の活用を推奨</li> </ul>
その他・ 生活利便	<ul style="list-style-type: none"> <li>海南所在の外国人従業員による証券投資を含む域内金融商品への投資を認める</li> <li>実需原則を前提に、条件に満たした非居住者による海南での不動産購入を認める</li> </ul>

### 3. まとめ

新型コロナウイルス拡大の影響があったにもかかわらず、2020年における海南省での海外直接投資(FDI)金額は約30億米ドルに達し、3年連続で前年比2倍を記録した。また、2020年に新たに設立された外商投資企業は1,005社あり、うち約85%は「全体計画」が発表された6月以降に新設されたという。このように海南島はGBA(大湾区)に続いて中国の国家発展戦略で発展が加速する地域として注目されており、一連の対外開放政策進展が外資企業進出増に繋がったと言えよう。

製造産業の集積地である広東省や国際金融センターとして成熟する香港とは異なり、経済規模が依然として小さい海南島では、パイロット政策導入の際の既存経済活動への影響に対する配慮が少なく済むからこそ、より柔軟に新政策導入や改革を実行できるとの見方もある。

一方、海南省委員会代表の公開講演によると、金融発展において海南島は近隣のGBAとの連携が重要になると指摘されている。実際、本意見では多通貨クロスボーダープーリングのパイロット導入をはじめ、クロスボーダー譲渡可能資産の種類拡大や、QFLP投資規制緩和など、GBAにて公表済みの金融開放政策と同様の政策が掲げられており、両地域にて相互接続可能な金融制度が制定されていく模様だ。今後は、海

<sup>1</sup> REIT(不動産投資信託)とは多数の投資家から調達した資金を不動産に投資し、賃料収入等を投資家に分配する金融商品。

<sup>2</sup> CIPS(RMB Cross-Border Interbank Payment System)とは、中国人民銀行より2015年に導入された人民元クロスボーダー決済システムを指す。

南省政府による GBA 金融機能の補完が描かれると同時に、GBA の市場資源を活用した海南島建設の促進とシナジー効果の具現化に対する期待が徐々に高まっていくことが予想される。

以上

本資料は、参考のみを目的として、MUFG Bank, Ltd. (以下「当行」)が作成したものです。当行は、本資料に含まれる情報の適切性、完全性、又は正確性について、いかなる表明又は保証をしません。本資料に記載されている情報及び意見のいずれも、預金、証券、先物、オプション、又はその他の金融商品又は投資商品の購入又は売却の申出、勧誘、アドバイス若しくは推奨をするものではなく、またそのように解釈されるものでもありません。本資料に含まれる意見(あらゆる声明及び予測を含む)は、通知なしに変更される可能性があり、その正確性を保証しかねます。本資料は、不完全又は要約されている場合もあり、本資料に掲げる当事者に関する重要な情報を全て網羅していない可能性もあります。当行(含む本店、支店)及び関連会社のいずれも、本資料を更新する義務を負いません。本資料に含まれる情報は、当行が信頼できると判断した情報源から入手したのになりますが、当行は、その適切性、適時性、適合性、完全性又は正確性について、いかなる表明又は保証をせず、一切の責任又は義務を負いません。したがって、本資料に記載されている評価、意見、見積り、予測、格付け若しくはリスク評価は、当行による表明及び/又は保証に依拠されるものではありません。当行(含む本店、支店)及び関連会社並びに情報提供者は、本資料の全部又は一部の使用に起因するいかなる直接的又は間接的な損失又は損害について、いかなる責任を負いません。過去の実績は、将来の業績を保証するものではありません。本資料に含まれるいかなる商品の業績の予測について、必ずしもその将来実現する又は実現できる業績を示すものではありません。当行は、本資料の著作権を保有し、当行の書面同意なしに本資料の一部又は全部を複製又は再配布することが禁止されます。当行(含む本店、支店)又は関連会社は、当該複製又は再配布によって生じる、いかなる第三者に対する責任を一切負いません。受領者には、必要に応じて、専門的、法律、金融、税務、投資、又はその他の独立したアドバイスを別途取得する必要があります。

Copyright 2021 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved.